

## 別紙

## 文部科学大臣表彰 学校保健（個人）

|   |   |
|---|---|
| ① 名 前<br><small>ふりがな さ か う え か ず ひ ら</small><br>氏 名 坂 上 和 平 | ② 勤続年数 41年<br>（令和6年4月1日現在）  |
| ③ 職 名 学校医   |   |
| ④ 学校名 南島原市立有家中学校  |   |
| ⑤ 主な功績  | <p>○昭和58年1月から40年以上の長い間、南島原市立有家中学校等の学校医として勤務されている。</p> <p>○内科検診では脊柱や四肢の疾病及び異常の有無を早期に診断するなど、積極的に児童生徒の健康増進について御尽力いただいている。また、新型コロナウイルス感染症予防について、校長と緊密に連携し、適切な指導や助言をしていただいている。</p> |

## 文部科学大臣表彰 学校保健（個人）

|   |   |
|---|---|
| ① 名 前<br><small>ふりがな た か し ま ち か ひ で</small><br>氏 名 高 島 近 英 | ② 勤続年数 43年<br>（令和4年4月1日現在）  |
| ③ 職 名 学校歯科医   |   |
| ④ 学校名 元 松浦市立御厨中学校   |   |
| ⑤ 主な功績  | <p>○40年以上の長年に渡り、松浦市立御厨中学校及び松浦市立御厨小学校、田代小学校、青島小中学校の4校の学校歯科医として勤務を続けられた。</p> <p>○歯科検診では、丁寧な検診を行い、現在の歯・口腔の状態をわかりやすい言葉で児童生徒へ直接説明し、早期治療の必要性などについてきめ細かな保健指導を行った。そのことにより、児童生徒の歯・口腔への関心が高まり、う歯率の低下や治療率の増加など、学校歯科保健の向上につながった。</p> <p>○学校保健委員会には毎回出席し、歯・口の健康づくりに関する資料を提供し、保護者及び教職員に対して専門的な立場から適切な指導助言をするなど、積極的に学校保健活動に関わった。</p> |

## 文部科学大臣表彰

## 学校保健（個人）

|                                    |   |
|------------------------------------|---|
| ① 名 前<br>ふりがな おだ みちこ<br>氏 名 織田 美智子 | ② 勤続年数 39年<br>(令和4年4月1日現在)  |
| ③ 職 名 学校薬剤師                        |   |
| ④ 学校名 元 島原市立第三小学校                  |   |
| ⑤ 主な功績                             | ○学校保健の充実に向け、昭和57年9月1日から令和4年3月31日に至るまで、およそ40年間にわたり島原市立第三小学校、平成元年からは島原市立第二中学校の学校薬剤師として、学校環境衛生の維持及び改善に関し、懇切丁寧な指導と助言を行い、学校保健行政の向上に献身的に努力された。<br>○学校において使用する医薬品や保健管理に必要な用具及び材料の管理に関しても熱心に指導され、学校薬剤師として、医学的・専門的な立場から積極的に児童の健康保持増進に取り組み、島原市の学校保健の発展と児童の心身の健全な育成に寄与された。 |

文部科学大臣表彰 学校保健（学校）

|               |  |
|---------------|--|
| ① 団体名         | <p style="text-align: center;">い き し り つ み し ま し ょ う が っ こ う<br/> <b>壱岐市立三島小学校</b></p>   |
| ② 校長名         | <p style="text-align: center;">池内 靖明（いけうち やすあき）</p>  |
| ③ 学校等の規模      | <p style="text-align: center;">教職員数 6 名 児童数 2 名</p>  |
| ④ 現住所<br>電話番号 | <p style="text-align: center;">長崎県壱岐市郷ノ浦町大島 8 1 5 番地<br/>                 TEL 0 9 2 0 - 4 7 - 0 1 3 6</p>  |
| ⑤ 主な取組        | <p>学校教育目標「自ら学び、しっかり考え、前向きに活動できる人間性豊かなたくましい児童の育成」を敬げ、「かしこく」「やさしく」「たくましい」子どもの育成に努めている。保健目標を、「自分の体の発育や健康に関心をもち、自らの健康の保持増進のため、必要な情報収集をし、適切な意思決定ができる子どもを育てる」とし、重点目標を「早寝、早起き、朝ごはん等基本的な生活習慣の確立をめざす。」「歯磨きの習慣形成につながる保健指導の充実を図る。」「健康に関する情報収集をし、よりよい意志決定や行動ができる能力の育成を図る。」とし、児童の健康づくりだけでなく、保護者や地域を巻き込んだ保健活動を推進している。学校保健委員会のテーマを「地域とともに学び、考える学校保健委員会」とし、医療機関がなく P T A 活動も難しい二次離島にあって、児童や地域の健康づくりを推進するため、学校支援会議、まちづくり協議会等と連携した学校保健委員会に取り組んでいる。全島民参加型の講演会や、学校医のリモート出演など、地域性を生かした取組を工夫している。</p> <p><b>【活動内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○児童数と家庭数の減少に伴い、令和元年度より「地域とともに考える健康教室」と題して、健康・安全に係る活動を校内、P T A に留まらず、学校支援会議や三島地区まちづくり協議会と連携しながら、広く地域に呼びかけ、地域住民とともに学校保健の推進に努めている。</li> <li>○年間 3 回を目標に開催している学校保健委員会には、保護者に加えて学校支援会議会員にも参加を呼びかけるとともに、学校だよりを通じて地域住民にもその内容を周知している。</li> <li>○また、学校三師とも連携し、二次離島にありながらも、オンラインを活用した双方向の講演を行いながら、児童・保護者・地域のニーズに応える活動を展開している。</li> </ul> |

文部科学大臣表彰 学校安全（学校）

|               |  |
|---------------|--|
| ① 団体名         | <p>ながさきけんりつしまばらとくべつしえんがっこう<br/> <b>長崎県立島原特別支援学校</b></p>  |
| ② 校長名         | <p>石橋 善仁（いしばし よしひと）</p>  |
| ③ 学校等の規模      | <p>教職員数 99名 児童生徒数 148名</p>   |
| ④ 現住所<br>電話番号 | <p>長崎県島原市新田町562番地<br/>                 TEL 0957-65-0350</p>  |
| ⑤ 主な取組        | <p>雲仙普賢岳の噴火活動の被災地であった島原市では、噴火災害から30年以上を経過した現在もなお、災害の脅威や教訓を後世に伝えるために、地域全体で防災に関する関心を高め、関係機関と学校・家庭・地域等が協力して、防災力を高める活動を続けている。その中で島原特別支援学校（小中学部、高等部、南串山分教室）では、令和4年度学校安全総合支援事業の拠点校となり、「児童生徒が安全に安心して生き生きと活動できる教育環境の整備・充実」、「教職員の研修を充実させ、専門性の向上を図る」の教育目標の基、関係機関・家庭・地域と連携を図りながら児童生徒の安全教育に取り組んでいる。</p> <p>島原特別支援学校では、重点取組を避難訓練として、各校舎の設置状況や地域の実情、在籍する児童生徒の実態等を踏まえながら、学校と地域が一体となった防災教育や体制整備の充実を図り、地域とともにある開かれた学校の実現を目指しながら取り組んでいる。</p> <p><b>【活動内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○災害安全について、校内避難訓練や防災教育を地域・関係機関と連携して実施した。また、保護者や地域、関係者の協力を得ながら、大規模な校外避難訓練を実施することで、地域全体の防災意識の高揚を図った。</li> <li>○学校安全・防災教育の推進に向け、児童生徒の学習機会創出や体験活動等を計画的に実施した。</li> <li>○専門家を活用した教職員研修会をとおして、教職員の防災・安全に対する意識・資質向上を図った。また、学校安全の中核教員を中心とした、学校安全体制を構築した。</li> <li>○中学部3年生を対象とした防災教育、学校の取組を保護者に周知するイベント開催を行った。</li> <li>○県内特別支援学校へ自校の安全教育の取組を伝達し、推進を図った。</li> </ul> <p>上記の活動内容をとおして、県内特別支援学校の先進的な取組を推進した。また、現在も、いついかなる災害に対しても「だれ一人取り残すことなく」対応できるように学校安全教育に取り組んでいる。</p> |